

小瀬川水防災タイムライン(防災行動項目案) に関する意見交換

令和元年11月11日

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所

- 1.意見交換のグループ分類
- 2.意見交換の流れ
- 3.意見交換
- 4.振り返り

1. 意見交換のグループ分類

- ・ 水害時に必要な連携のテーマごとにグループ分類して、意見交換を実施

テーマ分類	グループ（関係機関）
①住民の命を守るための多機関連携	広島県、大竹市、広島県警察本部、大竹市消防本部、気象庁広島地方気象台、陸上自衛隊（司令部）、太田川河川事務所、弥栄ダム管理所
	山口県、岩国市、和木町、小瀬川ダム管理所、山口県警察本部、岩国地区消防組合消防本部、気象庁下関地方気象台、山口河川国道事務所、
②社会経済被害軽減・的確な情報発信を行うための多機関連携	中国電力(株)（西部水力センター、廿日市営業所）、（一社）広島県LPガス協会、西日本高速道路(株)、(株)テレビ新広島、（一社）広島県医師会、（一社）中国建設弘済会
	中国電力(株)（岩国営業所）、西日本電信電話(株)、（一社）山口県LPガス協会、西日本旅客鉄道(株)（山口支社）、山口朝日放送(株)、（一社）山口県医師会

※各機関が単一のテーマで明確に分類できないと思いますが、会議の運営上、便宜的に分類させていただいております。
なお、会議の後半には「振り返り」の時間を設けて、各グループの議論内容を全体共有できるようにいたします。

2. 意見交換の流れ

①グループディスカッション

テーマ1：防災行動項目の確認・検討

テーマ2：タイムライン策定に向けての要望等

②振り返り

・防災行動項目に関するご意見等の全体共有

3. 意見交換(防災行動項目(案)の確認・検討)

【テーマ1】(40分程度)

・事務局作成の防災行動項目(案)(各機関の計画、避難勧告等の発令に着目したタイムライン等より抽出)について確認し、現状の各機関の行動と照らし合わせて更新案を検討してください。

Step1(30分程度):防災行動項目(案)の内容を確認して、青い付箋に「①現状の行動では行っていない項目」、赤い付箋に「②追加すべき項目」、緑の付箋に「③その他要望(表現を変えたい項目、タイミングを変えたい項目、情報の共有先を修正したい項目等)」を書き出してください。

Step2(10分程度):大判図面 防災行動項目(案)の関連する箇所付近に該当の付箋を貼り、各機関から内容の報告・共有をお願いします。

※今後、検討会を重ねていく中で、再調整の可能性もあると想定しております。

小瀬川 防災行動項目(案)

The diagram illustrates three sticky notes with feedback comments on a disaster action plan. A pen is shown pointing to the notes.

- Blue sticky note (Left):** 所属機関名 (Header) → No.▲「●●の確認」を削除 (Text) 理由)現状では実施しておらず 必要性も低い内容のため (Text)
- Red sticky note (Top Right):** 所属機関名 (Header) → No.▲後に「●●の点検」を追加 (Text) 理由)重要防災拠点のため (Text)
- Green sticky note (Bottom Right):** 所属機関名 (Header) → No.▲「●●の共有」のタイミングを (Text) 変更、情報共有先を修正 等 (Text) 理由)実態に合わせて修正、 (Text) 共有が必要な機関を追加 (Text)

3. 意見交換(タイムライン策定に向けての要望等)

【テーマ2】(10分程度)

- ・防災行動項目案以外のタイムラインに対する要望等について教えてください。
(ex.情報共有方法、タイムラインの運用方法等)

Step1: テーマ1で検討した防災行動項目以外を対象として、黄色い付箋に「**タイムライン策定に向けて期待すること・要望等**」を書き出してください。



Step2: お手元の付箋の内容について、各テーブルで共有をお願いします。

＜付箋の記入例＞

小瀬川 タイムラインへの要望等

所属機関名

- ・災害情報の的確な取得
- ・実行による負担の軽減 等

所属機関名

- ・定期的な訓練の実施
- ・確実な実行による減災の実現 等

4. 振り返り

【全体共有】（10分程度）

・テーマ1、2であがった意見や要望等について、代表的な内容を大判図面をもとに報告し、全体で内容を共有する。

グループ	主なご意見・要望等
①住民の命を守るための多機関連携	
②社会経済被害軽減・的確な情報発信を行うための多機関連携	

■今後の検討方針

○本日頂いたご意見等を踏まえて、タイムライン素案を作成し、次回検討会で報告いたします。
※防災行動項目案について再度修正等がある場合は、11月22日(金)までに事務局へご連絡ください。